

2026年06月21日
午前10時30分

主日礼拝

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「恵み深い主に感謝せよ
慈しみはとこしえに」と
主に贖われた人々は唱えよ。
主は苦しめる者の手から彼らを贖い
国々の中から集めてくださった
東から西から、北から南から。(詩編 107:1~3)

頌栄 24 「たたえよ 主の民」

十戒交読

司式者 わたしはあなたの神、主であって、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。
会衆 サント サント サント (讚美 85)
司式者 あなたはわたしのほかに、なにものをも神としてはならない。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。
司式者 あなたは自分のために、刻んだ像を造ってはならない。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。
司式者 あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに唱えてはならない。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。
司式者 安息日を覚えて、これを聖とせよ。
会衆 サント サント サント (讚美 85)
司式者 あなたの父と母とを敬え。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。
司式者 あなたは殺してはならない。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。
司式者 あなたは姦淫してはならない。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。

司式者 あなたは盗んではならない。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。
司式者 あなたは隣人について、偽証してはならない。
会衆 主なる神よ、われらをあわれみ給え。
司式者 あなたは隣人の家を貪ってはならない。
会衆 サント サント サント (讚美 85)

85 「サントサントサント」

賛美 9 「わが身にたまひし」

When all thy mercies, O my God
詞 : Joseph Addison, 1672-1719
曲 : Thomas Ravenscroft, 1592?-1635?

1 わが身にたまひし 神のめぐみ、 3 かぎりなきめぐみ 日ごとたたえん。
指折りかぞえて 神をたたえん。 よろこびにみつる ころつきず。
2 あふるおもいに 言葉添わず 4 時と代を超えて とこしえまで
されどわが心 主は読みたもう。 われは主にささげん、賛美と感謝。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



聖書 使徒言行録 13:1~12

新約(新共同訳)P237~P238

1 アンティオキアでは、そこの教会にバルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、キレネ人のルキオ、領主ヘロデと一緒に育ったマナエ、サウロなど、預言する者や教師たちがいた。2 彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が告げた。「さあ、バルナバとサウロをわたしのために選び出さない。わたしが前もって二人に決めておいた仕事に当たらせるために。」3 そこで、彼らは断食して祈り、二人の上に手を置いて出発させた。4 聖霊によって送り出されたバルナバとサウロは、セレウキアに下り、そこからキプロス島に向け船出し、5 サラミスに着くと、ユダヤ人の諸会堂で神の言葉を告げ知らせた。二人は、ヨハネを助手として連れていた。6 島全体を巡ってパフォスまで行くと、ユダヤ人の魔術師で、バルイエスという一人の偽預言者に出会った。7 この男は、地方総督セルギウス・パウルスという賢明な人物と交際していた。総督はバルナバとサウロを招いて、神の言葉を聞こうとした。8 魔術師エリマー—彼の名前は魔術師という意味である—は二人に対抗して、地方総督をこの信仰から遠ざけようとした。9 パウロとも呼ばれていたサウロは、聖霊に満たされ、魔術師をにらみつけて、10 言った。「ああ、あらゆる偽りと欺きに満ちた者、悪魔の子、すべての正義の敵、お前は主のまっすぐな道をどうしてもゆがめようとするのか。11 今こそ、主の御手はお前の上を下る。お前は目が見えなくなって、時が来るまで日の光を見ないだろう。」するとたちまち、魔術師は目がかすんできて、すっかり見えなくなり、歩き回りながら、だれか手を引いてくれる人を探した。12 総督はこの出来事を見て、主の教えに非常に驚き、信仰に入った。

賛美 464 「ほめたたえよう」

I will sing for Jesus
 詞：Ellen M. Gates, 1835-1863
 PHILLIPS
 曲：Philip Phillips, 1834-1895



- 1 ほめたたえよう。主のみめぐみ。 今日まで旅路を 主は守られた。 世界の民よ、たたえうたおう、 「あがないの主 み栄えあれ」と。
- 2 ほめたたえよう。主の名によって けるものすべて 良いものとなる。 世界の民よ、たたえうたおう、 「あがないの主 み栄えあれ」と。
- 3 ほめたたえよう。主の御名こそ 死のせまる時も 慰めとなる。 世界の民よ、たたえうたおう、 「あがないの主 み栄えあれ」と。

説教 「聖書に遣わされる」

賛美 こ 93 「おことばしんじ」



- 1 おことばしんじで したちが ともに二階に 集まって / ひたすらいのつて いるときに / てんから 聖霊 くだります / 2 聖霊 受けたで したちは / ともにたまもの 分かちあう / ひと一つのむれに 集められ / 神の力に みたされる
- 3 力を受けたで したちは / どんななやみも 苦しむも / すこしもおそれず つたえゆく / 神のこことばの あかし人 / (おわりに) / 主のからだの 教会が / こうして世界に 広がった

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」

会衆 わたしがここにおります。

わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



後奏

司式 大代 恵
説教 向井 希夫牧師
奏楽 福原 之織